

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表（2024年度）

保護者25名配布 24名回答有

2024年度評価 公表日令和7年7月1日

こどもサポートハウスぴあ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未回答	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	6		1	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	4		1	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	3		1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	21	2		1	悩みに対して多角的な視点で解決策を教示していただけるので大変満足しております。いつもありがとうございます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22	1		1	お買い物やおやつ買いを活動に入れていたいているお陰でプライベートの買い物もスムーズに行えるようになってきました。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	3	13	1	こちらは特に求めておりません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23			1	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	23			1	悩みに対して多角的な視点で解決策を教示していただけるので大変満足しております。いつもありがとうございます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2		1	悩みに対して多角的な視点で解決策を教示していただけるので大変満足しております。いつもありがとうございます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	2		1	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	3	1	1	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	1	1	1	
	⑬	定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23			1	学校の予定表がギリギリなので、予約表に下校時間を記入できない。メールやLINEなどで連絡できるようになると助かります。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	22	1		1	
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	1		1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23			1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	5		1	好きな活動の時だけではなく、苦手な活動の時も満足して帰つてくるので、とても楽しんでいると思います。楽しみにしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	21	2		1	満足しています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、

支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。
放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス自己評価表

こどもサポートハウスぴあ

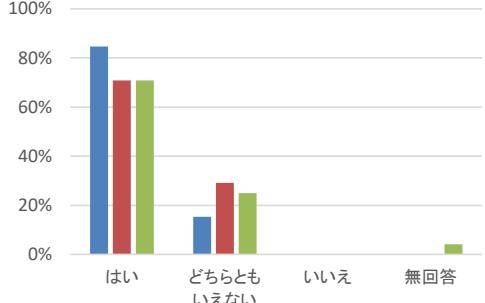
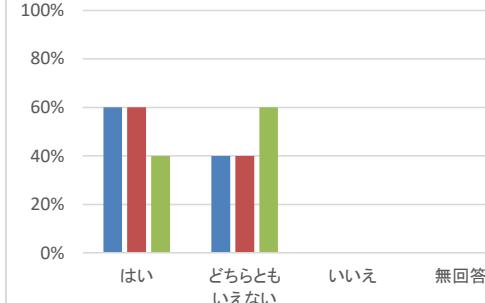
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3			子どもの人数が多いと狭いと感じる時もあるが、子どもたちが少しでも広く遊べるように机を片づけるなどスペースを広げるようにし、活動によって配置を工夫するようにしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1	1		送迎に出る職員が多いと少ないと感じられる。子どもが安全に過ごせるように配置しているが、活動や状況に応じて人員を配慮できるように今後していく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4			玄関はスロープがある。また室内には手すりがついている箇所もあり、階段には手すりがついている。1Fには段差があるが、バリアフリーになるように工夫している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2			一部の職員で行っているため今後広く職員が参画できるようにしていく。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				評価表と年1回のアンケートを実施し、ご意見を頂いている。全職員が目を通し把握に努め今後どのようにしていくべきか検討している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5				全事業所分はホームページで公開し、利用している事業所の分は見もらえるように配布している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		3		外部調査を行う事が必要であるが、まだ行えていない。今後法人内で検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5				内部、外部共に研修の機会を多く持てるようにしている。内部研修については年間計画をたて行っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1			アセスメントツールを使用しながら職員で確認し合ったうえで保護者のニーズ等を踏まえて計画を立てよう心がけている。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				共通のアセスメントシートを使用して定期的に行うようにしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1			職員会議で行うようにし、季節を感じられるものや子どもたちが、楽しんで取り組めるものを工夫している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	3			特に工作は1か月同じものになるが、同じだからこそ、次は〇〇にしたいなど、子どもたちの工夫が見られる。くり返すことでやれることは増やせるメリットを感じている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	5				それぞれに応じてプログラムを設定し、平日ではできない体験を休日、長期休暇で行うなどしている。創作活動もその一つである。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2			一つの活動を通して、個々の課題を設定して行うようにしている。必要に応じて更新している。
	⑮	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1			打合せ時間を持ち、個別支援計画の内容を確認し、どう支援していくべきかを確認すると共に、前利用日の様子・注意事項を確認している。不十分な時は職員同士で連絡し合うようにしている。

	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			必ず反省会の時間を持つようにし、子どもの様子、支援方法等を振り返り、それを記録し、次に繋げるようになっている。もっと具合的に支援について話合う必要はある。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		その時の様子だけになっており、支援に関してとなると適切な記入にならない所も見られるので、支援の部分を適切に記録できるようにしていきたい。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			職員会議内で職員全員でモニタリングを行い、見直しの必要性を判断している。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5			自立支援と日常生活の向上を図れるようを行っている。PDCAサイクルを行いながら、今必要なことは何なのかを考えて支援を行っていくようにしていきたい。
関係機関や保護者の連携関係機関や保護者の連携	㉐ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児童発達支援管理責任者が現場の様子や職員からの聞き取りをした上で参画している。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		学校によっては行っているところもあるが、基本保護者からの連絡で行っている。多くの学校と行つて行けるようにする。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	3	現在、医療的ケア児の受け入れを行っていない。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		児童発達支援事業所とは情報共有に努めている。必要に応じて園とも児童発達支援事業所も交えて情報共有を行っている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へと移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	3	対象年齢が小学1年生から小学6年生までなので対象者がいない。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		青い鳥医療療育センター等の研修にできる限り参加するようにしている。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		4	地域の公園等に出かけて、同世代の子どもたちと遊べる機会を持つようにしている。保護者の意見を聞いて検討していく。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			参加することにより様々な方々との関係づくり、また今後の福祉について良い方向に向かうよう取り組んでいる。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			面談等で学校や家庭での様子を聞き取り、送り出しの時等の時間を使い、共通理解を図るように心がけている。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	2	保護者のペアレントトレーニングは行っていないが、相談を受けた時にペアレントトレーニングの技法を伝え、アドバイスをすることはある。
	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			毎年2月に説明会を行っている。欠席された方には個人的に話をするようにしている。

保護者への説明責任等	③① 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				相談を受けた時は、必要な助言を行うと共に、自分で解決できない時は他からのアドバイスを貰ったり、各関係機関と連携をとり、対処するようにしている。
	③② 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5				3~4か月に1度は父母会を催して事業所のこと、保護者の悩み・相談や情報共有ができる場にしている。現在参加者が少ないため、より多くの方に参加していく工夫は必要だと感じている。
	③③ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を設備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				苦情が寄せられた場合は、迅速に対応するよう心掛けている。苦情の内容をきちんと把握し、対応するよう心がけている。また帰りの送り出し等でその日の様子を伝えるなど保護者との顔の見えるつながりを大切にし、話しやすい雰囲気を作るようにしている。
	③④ 定期的に通信等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				毎月「なかま」を発行し、活動の様子を伝えている。法人会報を年4回発行し、法人全体の事業所・行事の様子を伝えている。
	③⑤ 個人情報に十分注意しているか	5				個人情報に日々配慮するよう努めているが、今以上に言動等にも注意を図るよう努めしていく。
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮しているか	5				視覚提示をし、より理解しやすいよう書いたり、写真をみせたり工夫するよう努めている。
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4			事業所の行事としては行っていないが、協議会のチャレンジフェスティバルに参加し利用者の作品を展示するなど地域にも存在を知ってもらえる機会を作っている。
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	2	2	1		各対応マニュアルを作成、BCPも作成している。各担当を設け、見直すようにしている。周知はしっかりとできていない。
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				月1回は避難訓練を行い、年1回は合同避難訓練及び引渡し訓練を行っている。避難物資も備えている。
	③⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				毎年虐待防止研修を全職員が受講している。
	③⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5				身体拘束は行われていない。身体拘束を行う場合は、マニュアルにのっとって、検討を行い、保護者に事前に説明し了解を得た上で行うようにしている。
	③⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	2		アレルギーに関しては保護者からの聞き取りを行って注意を図っている。
	③⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				ヒヤリハット事例が上がるたびに、共有し、検討を行っている。ヒヤリハットを意識し、より多くの点に気づいて日頃の支援につなげていく。

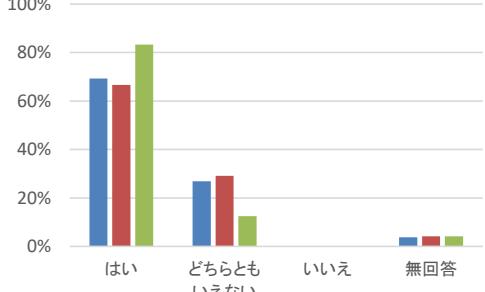
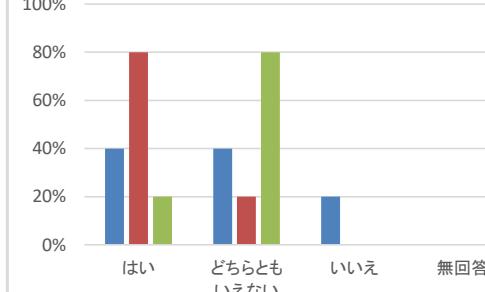
氏名 こどもサポートハウスぴあ

※意見は回答されたもののみ表記

保護者	職員
子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか
はい17 どちらともいえない6 いいえ0 無回答1	はい2 どちらともいえない3 いいえ0
意見	意見
	子どもの人数が多いと狭いと感じる時もあるが、子どもたちが少しでも広く遊べるように机を片づけるなどスペースを広げるようにし、活動によって配置を工夫するようにしている。
	

考察

活動や遊びによっては、狭さを感じることははあるが、活動に応じて机や物の配置等を工夫することでスペースを確保するようにしている。職員が狭さを感じていることが伺えるが、

保護者	職員
事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか
はい20 どちらともいえない3 いいえ0 無回答1	はい1 どちらともいえない4 いいえ0
意見	意見
	玄関はスロープがある。また室内には手すりがつけてある箇所もあり、階段には手すりがついている。1Fには段差があるが、バリアフリーになるように工夫している。
	

考察

できる範囲の工夫はしていることを保護者へ周知してきた成果がでているが、まだ一部周知できていないことが伺える。1F部分にはスロープや手すりが設置されている。段差があるところには必要に応じて簡易的なスロープを用意している。面談時等で保護者が来所する時に室内を案内する等周知に努める。

保護者	職員
子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか
はい21 どちらともいえない2 いいえ0 無回答1	はい4 どちらともいえない1 いいえ0
意見	意見
悩みに対して多角的な視点で解決策を教示していただけるので大変満足しています。いつもありがとうございます。	アセスメントツールを使用しながら職員で確認し合ったうえで保護者のニーズ等を踏まえて計画を立てるよう心がけている。

回答	R4年度保護者	R5年度保護者	R6年度保護者
はい	約90%	約90%	約85%
どちらともいえない	約5%	約2%	約5%
いいえ	約2%	約0%	約0%
無回答	約3%	約0%	約0%

回答	R4年度職員	R5年度職員	R6年度職員
はい	約80%	約90%	約80%
どちらともいえない	約20%	約10%	約10%
いいえ	約10%	約0%	約0%
無回答	約10%	約0%	約0%

考察

保護者・職員共の評価は下がっている。ニーズに添い切れていないことが伺える。職員間で事前に利用者の現在の姿や発達段階を確認した上で面談を行い、その際保護者に対して丁寧な聞き取りをし、ニーズの把握に努めている。今後もより一層きめ細やかなモニタリングを行い、保護者のニーズや課題を拾えるように努める。

保護者	職員
活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか
はい22 どちらともいえない1 いいえ0 未回答1	はい4 どちらともいえない1 いいえ0
意見	意見
お買い物やおやつ買いを活動に入れていただいているお陰でプライベートの買い物もスムーズに行えるようになってきました。	特に工作は1か月同じものになるが、同じだからこそ、次は〇〇にしたいなど、子どもたちの工夫が見られる。くり返すことでやれることが増やせるメリットを感じている。

回答	R4年度保護者	R5年度保護者	R6年度保護者
はい	約90%	約85%	約90%
どちらともいえない	約5%	約5%	約5%
いいえ	約2%	約2%	約0%
無回答	約3%	約0%	約0%

回答	R4年度職員	R5年度職員	R6年度職員
はい	約100%	約80%	約40%
どちらともいえない	約20%	約20%	約60%
いいえ	約0%	約0%	約0%
無回答	約0%	約0%	約0%

考察

保護者の評価が上がった反面、職員の評価は大きく下がった。低学年が増え子どもたちの実情に合ったプログラムの必要性を感じて工夫はしているが、やりきれていない思いはある。改善の必要を感じる。予定表を見ると同じ活動に見えても、毎回利用者に応じ、課題の設定、工夫がある。その部分を保護者に伝える必要があり、説明を丁寧に行っていく。また子どもの好きな活動を増やしていく検討していく。

保護者	職員
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか はい7 どちらともいえない3 いいえ13 無回答1	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか はい1 どちらともいえない0 いいえ4
意見 こちらは特に求めておりません。	意見 地域の公園等に出かけて、同世代の子どもたちと遊べる機会を持つるようにしている。保護者の意見を聞いて検討していく。

考察

評価が大きく分かれた。公園に遊びに行くことで地域の子どもたちと触れ合う機会があるが、特に設定はしていない。保護者からは必要ないとの意見もあるので、父母会等で検討する機会を設けたい。

保護者	職員
支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか はい23 どちらともいえない0 いいえ0 無回答1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見 毎年2月に説明会を行っている。欠席された方には個人的に話をするようにしている。

考察

概ね高評価であるが、無回答の方もいる。前年度は説明会も行うことができた。説明会に参加できなかつた方には個別に説明を行った。その際、管理者だけでなく職員も丁寧な説明を心がけて行った。このようなことが高評価につながったと思われる。今後も丁寧に対応していきたい。

保護者	職員
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか
はい23 どちらともいえない0 いいえ0 無回答1	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見 悩みに対して多角的な視点で解決策を教示していただけるので大変満足しております。いつもありがとうございます。	意見 面談等で学校や家庭での様子を聞き取り、送り出しの時等の時間を使い、共通理解を図るように心がけている。

回答	R4年度保護者	R5年度保護者	R6年度保護者
はい	100%	95%	90%
どちらともいえない	5%	5%	5%
いいえ	0%	0%	0%
無回答	0%	0%	1%

回答	R4年度職員	R5年度職員	R6年度職員
はい	100%	100%	100%
どちらともいえない	0%	0%	0%
いいえ	0%	0%	0%
無回答	0%	0%	0%

考察

概ね高評価であるが無回答もあった。職員は伝えていると感じているものの、物足りなさを感じている保護者もいると考えられる。今後も保護者と職員で相互に情報を共有し合い、子どもの様子だけでなく、どういう支援でどのような変化があったのか等具体的な情報を発信し共有に努めていく。

保護者	職員
保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
はい21 どちらともいえない2 いいえ0 無回答1	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
悩みに対して多角的な視点で解決策を教示していただけるので大変満足しております。いつもありがとうございます。	相談を受けた時は、必要な助言を行うと共に、自分だけでは解決できない時は他からのアドバイスを貰ったり、各関係機関と連携をとり、対処するようしている。

回答	R4年度保護者	R5年度保護者	R6年度保護者
はい	100%	95%	90%
どちらともいえない	5%	5%	5%
いいえ	0%	0%	0%
無回答	0%	0%	1%

回答	R4年度職員	R5年度職員	R6年度職員
はい	80%	100%	100%
どちらともいえない	20%	0%	0%
いいえ	0%	0%	0%
無回答	0%	0%	0%

考察

職員は助言や支援を行っていると感じているのに対して、保護者の評価は下がっている。相談を受けた際自分だけで返事に困る場合は、他の人に相談し適切な助言ができるように努力をしているが、保護者の期待に応えられていない為だと思われる。今後も保護者からの子育ての悩みを具体的に聞き取り、内容をきちんと把握したうえで助言や支援ができるように努めていく。

保護者	職員
父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか
はい21 どちらともいえない2 いいえ0 無回答1	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
	3~4か月に1度は父母会を催して事業所のこと、保護者の悩み・相談や情報共有ができる場にしている。現在参加者が少ないため、より多くの方に参加していただ工夫は必要だと感じている。

考察

保護者の評価が下がり、どちらともいえない・無回答もある。意見が無いのでどこに満足できていないかは不明である。保護者には通信で父母会開催を知らせ参加を促しているが、参加者は一部である。父母会には必ず職員が参加し、事業所のことを伝えたり、保護者の悩みや学校でのできごとを聞いたりして、保護者同士が繋がる機会を設けていることを周知していく。また参加しやすい日時や時間を聞き取っていく。

保護者	職員
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
はい19 どちらともいえない3 いいえ1 無回答1	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
	苦情が寄せられた場合は、迅速に対応するよう心掛けている。苦情の内容をきちんと把握し、対応するよう心がけている。また帰りの送り出し等でその日の様子を伝えるなど保護者との顔の見えるつながりを大切にし、話しやすい雰囲気を作るようにしている。

考察

苦情に対しては迅速に対応するよう心掛けてきたが、どちらともいえない・いいえの評価があったことで対応に満足して頂けていない方がいることがわかった。真摯に受け止め今後は、内容を具体的に聞き取り、内容をきちんと把握したうえで職員で共有、対応を検討し、結果を保護者に伝え、その後のフォローをしっかりしていく必要を感じた。

保護者	職員
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか はい21 どちらともいえない1 いいえ1 無回答1	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
	視覚提示をし、より理解しやすいよう書いたり、写真をみせたり工夫するよう努めている。

回答	R4年度保護者	R5年度保護者	R6年度保護者
はい	約90%	約90%	約85%
どちらともいえない	約5%	約5%	約5%
いいえ	約5%	約5%	約5%
無回答	約5%	約5%	約5%

回答	R4年度職員	R5年度職員	R6年度職員
はい	100%	100%	100%
どちらともいえない	0%	0%	0%
いいえ	0%	0%	0%
無回答	0%	0%	0%

考察

保護者の評価は下がっている。意見がないのでどの部分に配慮が足りないと感じているのかわからないが、子どもたちには必要に応じて絵カードや写真を使用したり、文字に書いて視覚化を図るようにしている。しかし、まだまだ足りない部分もあると推察される。今後もよりわかりやすく意思の疎通や情報伝達をするためには、どのようにしていくとよいか職員全体で考え、工夫し、実践していく。

保護者	職員
定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか はい23 どちらともいえない0 いいえ0 無回答1	定期的に通信等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
学校の予定表がギリギリなので、予約表に下校時間を記入できない。メールやLINEなどで連絡できるようになると助かります。	毎月「なかま」を発行し、活動の様子を伝えている。法人会報を年4回発行し、法人全体の事業所・行事の様子を伝えている。

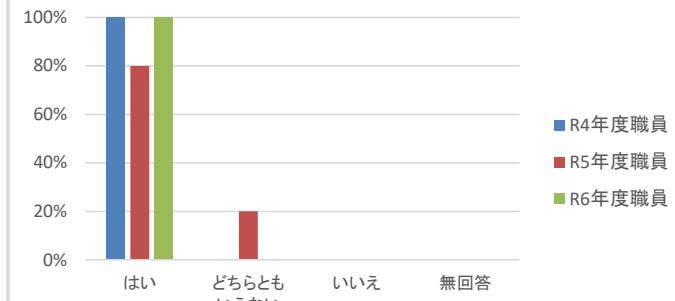
回答	R4年度保護者	R5年度保護者	R6年度保護者
はい	約95%	約95%	約90%
どちらともいえない	約5%	約5%	約5%
いいえ	約5%	約5%	約5%
無回答	約5%	約5%	約5%

回答	R4年度職員	R5年度職員	R6年度職員
はい	100%	100%	100%
どちらともいえない	0%	0%	0%
いいえ	0%	0%	0%
無回答	0%	0%	0%

考察

保護者の評価は概ね良いとは言え、無回答もいる。毎月の「なかま」の発行で様子を知らせたり、ブログやインスタも活用している。日々の活動風景を写真に撮り、半年毎に保護者に公開している。法人として会報を年4回発行している。今後も情報発信を継続していくとともに、日常の様子、活動内容等がより具体的にわかりやすく発信できるよう努めていく。LINEの利用については検討していく。メールに関しては新年度の資料にて配布しているが、認識されていないので発信していく。

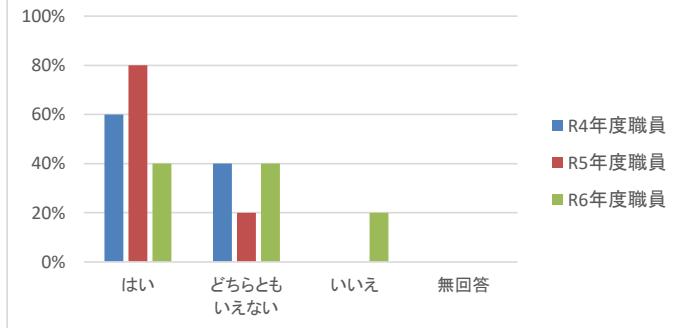
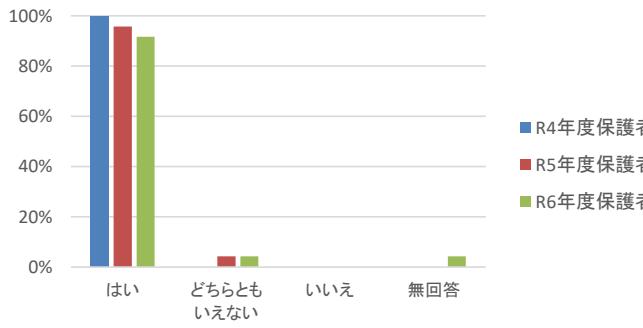
保護者	職員
個人情報に十分注意しているか	個人情報に十分注意しているか
はい22 どちらともいえない1 いいえ0 無回答1	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
	個人情報に各々配慮するよう努めているが、今以上に言動等にも注意を図るよう努めていく。



考察

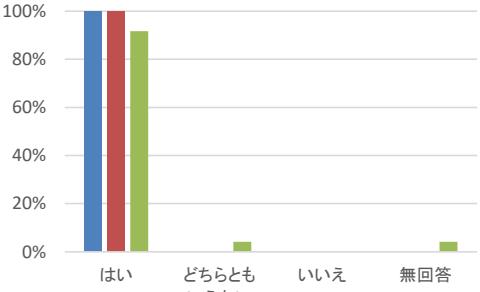
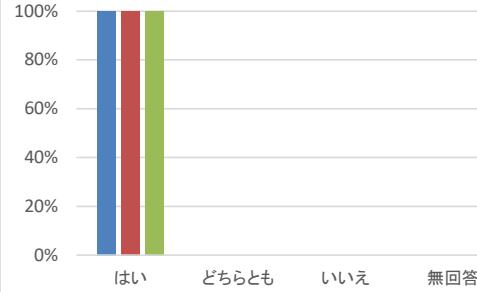
保護者の評価が下がった。意見がないのでどの部分に不安を感じたのか不明だが、以前SNSの写真の背景に個人名が映り込んだことがあった。今後も見落としがないように十分ダブルチェックしていく。

保護者	職員
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
はい22 どちらともいえない1 いいえ0 無回答1	はい2 どちらともいえない2 いいえ1
意見	意見
	各対応マニュアルを作成、BCPも作成している。各担当を設け、見直すようになっている。周知はしっかりとできていない。



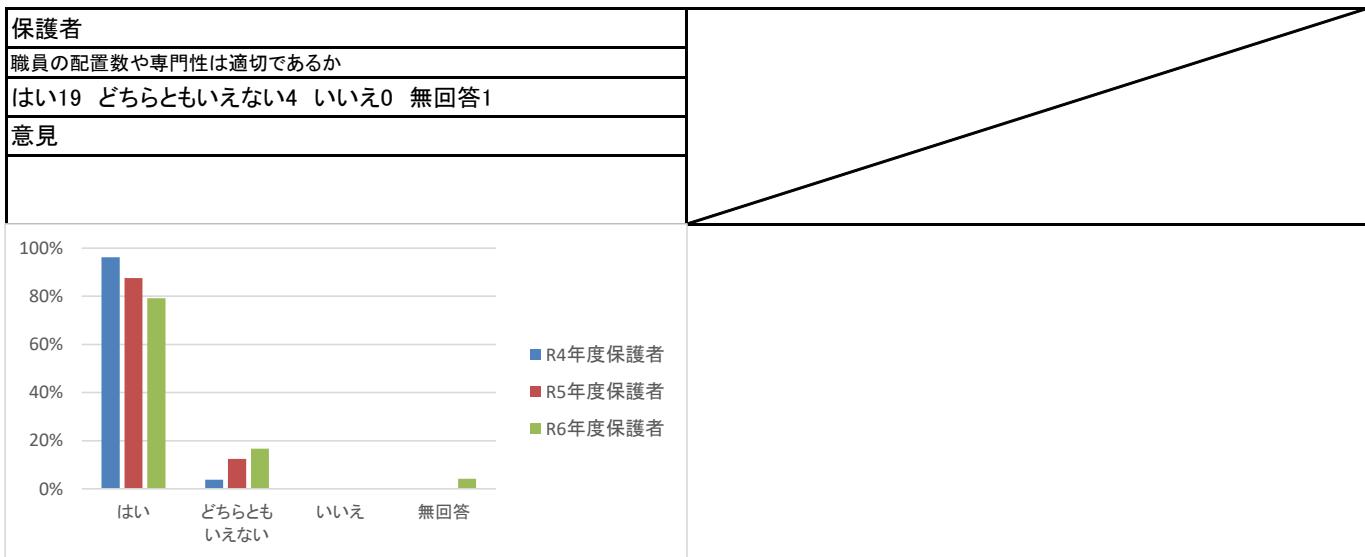
考察

保護者・職員共に評価がさがっている。HPに掲載しているものもあるが一部できていないものもある。掲載していることを周知できていないことが伺える。周知に努める。

保護者	職員																																								
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか はい23 どちらともいえない0 いいえ0 無回答1	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか はい5 どちらともいえない0 いいえ0																																								
意見	意見																																								
	月1回は避難訓練を行い、年1回は合同避難訓練及び引渡し訓練を行っている。避難物資も備えている。																																								
 <table border="1"> <caption>保護者</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>R4年度保護者</th> <th>R5年度保護者</th> <th>R6年度保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>5%</td> <td>0%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>いいえ</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	R4年度保護者	R5年度保護者	R6年度保護者	はい	100%	100%	95%	どちらともいえない	5%	0%	5%	いいえ	0%	0%	0%	無回答	0%	0%	5%	 <table border="1"> <caption>職員</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>R4年度職員</th> <th>R5年度職員</th> <th>R6年度職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>いいえ</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	R4年度職員	R5年度職員	R6年度職員	はい	100%	100%	100%	どちらともいえない	0%	0%	0%	いいえ	0%	0%	0%	無回答	0%	0%	0%
回答	R4年度保護者	R5年度保護者	R6年度保護者																																						
はい	100%	100%	95%																																						
どちらともいえない	5%	0%	5%																																						
いいえ	0%	0%	0%																																						
無回答	0%	0%	5%																																						
回答	R4年度職員	R5年度職員	R6年度職員																																						
はい	100%	100%	100%																																						
どちらともいえない	0%	0%	0%																																						
いいえ	0%	0%	0%																																						
無回答	0%	0%	0%																																						

考察

毎月1回避難訓練、年1回引渡し訓練を行っている。消防本部で救命講習を全員受けている。そのことを周知していく必要がある。今後も継続していくと共に、色々な想定の下、子どもだけでなく職員もどう動いていくと良いか、振り返り、改善に努めるようにしていく。



回答